

事例で学ぶ 中小企業の サイバーセキュリティ対策セミナー

サイバー攻撃・AI活用時代への備えとSCS評価制度の活用

サイバー攻撃が巧妙化・高度化する中、AIの普及に伴い、企業を取り巻くセキュリティリスクは大きく変化しています。

本セミナーでは、最新のサイバー犯罪動向や攻撃事例、AI活用に伴うリスクについて分かりやすく解説します。さらに、SCS評価制度を活用したセキュリティ対策の進め方を紹介し、中小企業のセキュリティ対策強化を図ります。

開催概要

開催日時	2026年10月14日（水） 15:00～17:00（開場 14:30）
開催場所	TKPガーデンシティPREMIUM博多駅前 3Cホール 福岡市博多区博多駅前4-2-1 NEWNO・ザイマックス博多駅前 3階 （※オンライン同時配信あり（Teams））
対象者	中小企業などの経営者、セキュリティ担当責任者、支援機関 など
受講費用	無料（会場定員50名・事前登録制）

【参加お申し込み方法】※申し込み期限 2026年10月8日(木)

下記URLまたは右記二次元コードより事前登録をお願いいたします。
オンライン配信のURLは開催2日前までに登録メールアドレス宛に送信いたします。

URL: <https://info.ipa.go.jp/form/pub/application/semi2026-reg3/>



カメラで読取

第1部 15:00 - 15:20 県下の現状

サイバー犯罪・攻撃の現状

県下中小企業や個人を対象としたサイバー犯罪・攻撃の実態や、実際に発生している攻撃手口を解説します。

第2部 15:20 - 16:10 セキュリティベンダーによる事例解説

攻撃事例から学ぶ中小企業のサイバーセキュリティ対策とAI時代のリスク管理

実際の攻撃事例をもとに、中小企業を取り巻くサイバー脅威の現状を解説するとともに、AI技術の発展による新たなリスクについて紹介します。

登壇講師 松ヶ谷 新吾 氏 トレンドマイクロ株式会社 Threat Research & Threat Operations

インシデントレスポンスやサイバー犯罪調査、OSINT（オープンソース・インテリジェンス）調査に従事。現在はこれらの実務に加え、国内外のカンファレンスでの講演活動や、サイバー犯罪に関する論文執筆を通じたアカデミアへの貢献にも力を注いでおり、実践と研究をつなぐハイブリッドな専門家として活動している。

第3部 16:10 - 17:00 実践的アプローチ

サプライチェーン強化に向けたセキュリティ対策評価制度（SCS評価制度）について(仮)

企業のサイバーセキュリティ対策の見える化を進める「サプライチェーン強化に向けたセキュリティ対策評価制度（SCS評価制度）」について解説します。

登壇講師 講師調整中 独立行政法人情報処理推進機構(IPA)

※講師が決定次第、掲載いたします。

【共催】

F-CSNET（福岡県中小事業者サイバーセキュリティ支援ネットワーク）

F-CSNET加盟団体：福岡県警察、九州経済産業局、福岡県、福岡県中小企業振興センター、福岡県商工会議所連合会、福岡県商工会連合会、福岡県中小企業団体中央会

独立行政法人情報処理推進機構(IPA)

【お問い合わせ先】

IPAセキュリティセミナー事務局（株式会社アカンパニーテクノロジーズ内）

担当：高野・猪口・鈴木

E-mail：px-sec-seminar@ipa.go.jp

TEL：050-5810-4152

【個人情報の取り扱いについて】

※ご記入・ご登録いただいた個人情報は、本セミナーの運営・管理（受講案内、出欠確認、連絡等）および関連施策のご案内の目的にのみ利用し、適切に管理いたします。法令に基づく場合を除き、事前の承諾なく第三者へ提供・開示することは一切ございません。